

2014 年度

東邦大学看護学部・河南科技大学

国際学術交流プログラム

来日研修報告書

東邦大学看護学部

## 目次

1. 研修参加者
2. 研修プログラム日程
3. 研修を受け入れて

1. 研修参加者

NO	氏名	英語	性別	役職	職位
1	杨建学	yang jianxue	男	第一附属医院副院长	主任醫師
2	贺志勇	he zhiyong	男	看護学院党委書記	講師
3	阮林海	ruan linhai	男	第一附属医院血液内科医局長	主任醫師
4	张玲玲	zhang lingling	女	第一附属医院内科系總師長	副主任看護師
5	史凤琴	shi fengqin	女	第一附属医院胸外科師長	主管看護師
6	赵杰刚	zhao jiegang	女	第一附属医院大学院研究科长	副教授

## 2. 研修プログラム日程

月日		時間	内容	担当者
10月10日	金		成田到着MU271 (21:00)お迎え	近藤
10月11日	土	8:30	東京都内見学	中澤
10月12日	日	10:00-16:00	今後の国際交流活動の検討と視察	近藤
10月13日	月	10:00-16:00	鎌倉歴史見学	中澤
10月14日	火	10:00	研修員紹介	学部長・委員会
		10:30	東邦大学看護学部紹介	村上広報委員長
		11:00	河南鍵大学紹介	教職員
		11:40	写真撮影	
		12:00	昼食会	
		13:30	学内案内と事務手続き	近藤・中澤
		15:30	理事長面談	近藤
		16:00	学長面談	近藤
		16:30	国際交流センター長面談	近藤
		18:00	懇親会	
10月15日	水	10:00	大学・学部内見学	近藤・松永
		11:00	英語クラス視察	近藤・市山
		12:00	昼食	
		13:30	東邦大学医療センター大森病院視察	大森病院看護部・近藤
10月16日	木	9:30	看護の発展に向けて	横井
		11:00	修了式	学部長 委員会
		12:00	昼食	
		13:30	病院管理に関する視察	大森病院担当者・近藤
		18:30	送別会	
10月17日	金		羽田出発MU538(14:30)	中澤

### 3. 研修を受け入れて

2014 年年 10 月 10 日から 10 月 17 日までの 8 日間、中国河南省洛陽にある河南科技大学から研修生を迎えた。昨年度より学部間交流から大学間交流へと拡大した形で交流を深めている。

本年度は、内科系総看護師長、外科師長の看護師が二名、河南科技大学第一付属病院の副院長、血液内科医局長の医師が二名、看護学院党委書記が一名、そして通訳として趙先生の六名が来日した。来日した翌日から三連休のため東京そして日本を感じていただくために都内観光を企画し、実際の研修は一四日から開始された。

英語の授業見学では学生が熱心に授業に参加している様子を感じていたようだった。さらに、来日した副院長から「病院経営の実際」について理解を深めたいという希望があったことから、医療センター大森病院の事務部長、栄養部長、中央滅菌室長から具体的な講義をいただいた。研修生の希望に最大限応えようと、調整をしてくださった大森病院看護部の協力なしにはこのプログラムを提供することはできなかった。改めて大学と病院が一体となって充実したプログラムを提供することができたと感じている。

趙先生には本学教員、大森病院看護部の方に、河南科技大学の歴史、新たに建設予定の病院や将来のビジョンについて講義を頂いた。河南科技大学、そして中国の成長ぶりをひしひしと感じる講義であった。向こう五年間のうちに、五〇〇〇床に増床する、がんの拠点病院としての充実、更に大学院教育、海外留学、競争的資金の獲得などに関する具体的な目標が挙げられ、職員が一丸となって取り組んでいる様子が伝わり、共同研究を実際に行っていきたいと思った。今後、中国の発展がさらに期待され、「相互交流」がさらに活発になる可能性を強く感じた。